

## 8-2 四国地方の上下変動

### Vertical Crustal Deformations in the Shikoku District

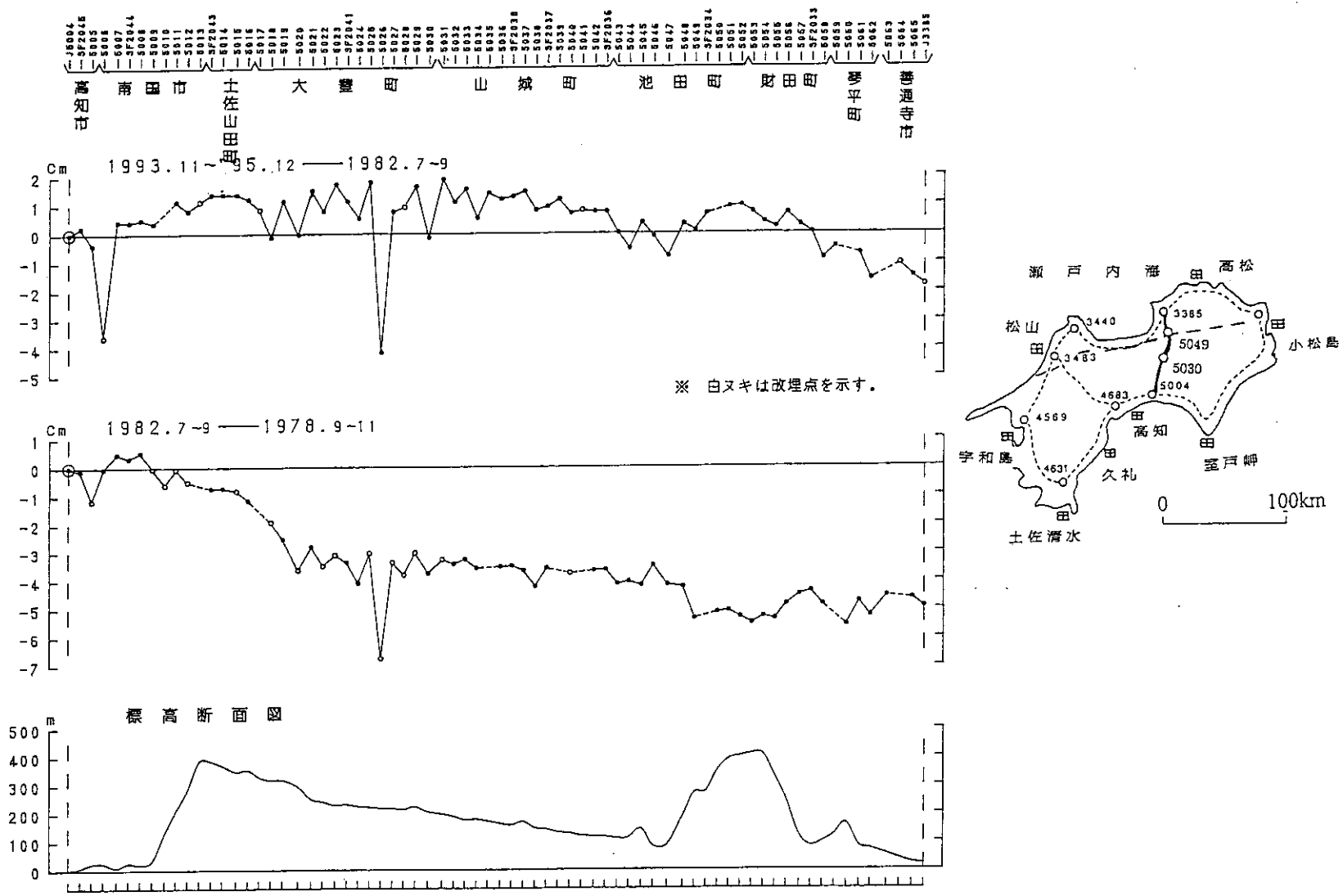
国土地理院  
Geographical Survey Institute

第1図は、高知～善通寺間の上下変動である。1982年からの約13年間では、四国山地内での隆起と、善通寺・琴平付近での沈降が顕著である。

第2図は、四国地方各験潮場間の月平均潮位差である。室戸岬の沈降が顕著であるが、土佐清水も1989年頃より沈降に転じている様子が認められる。

#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院：四国地方の上下変動，連絡会報，**29**（1983），325-331.
- 2) 国土地理院：中国・四国地方の上下変動，連絡会報，**53**（1995），631-637.
- 3) 国土地理院：中国・四国地方の上下変動，連絡会報，**54**（1995），757-761.
- 4) 国土地理院：中国・四国地方の上下変動，連絡会報，**55**（1996），571-576.

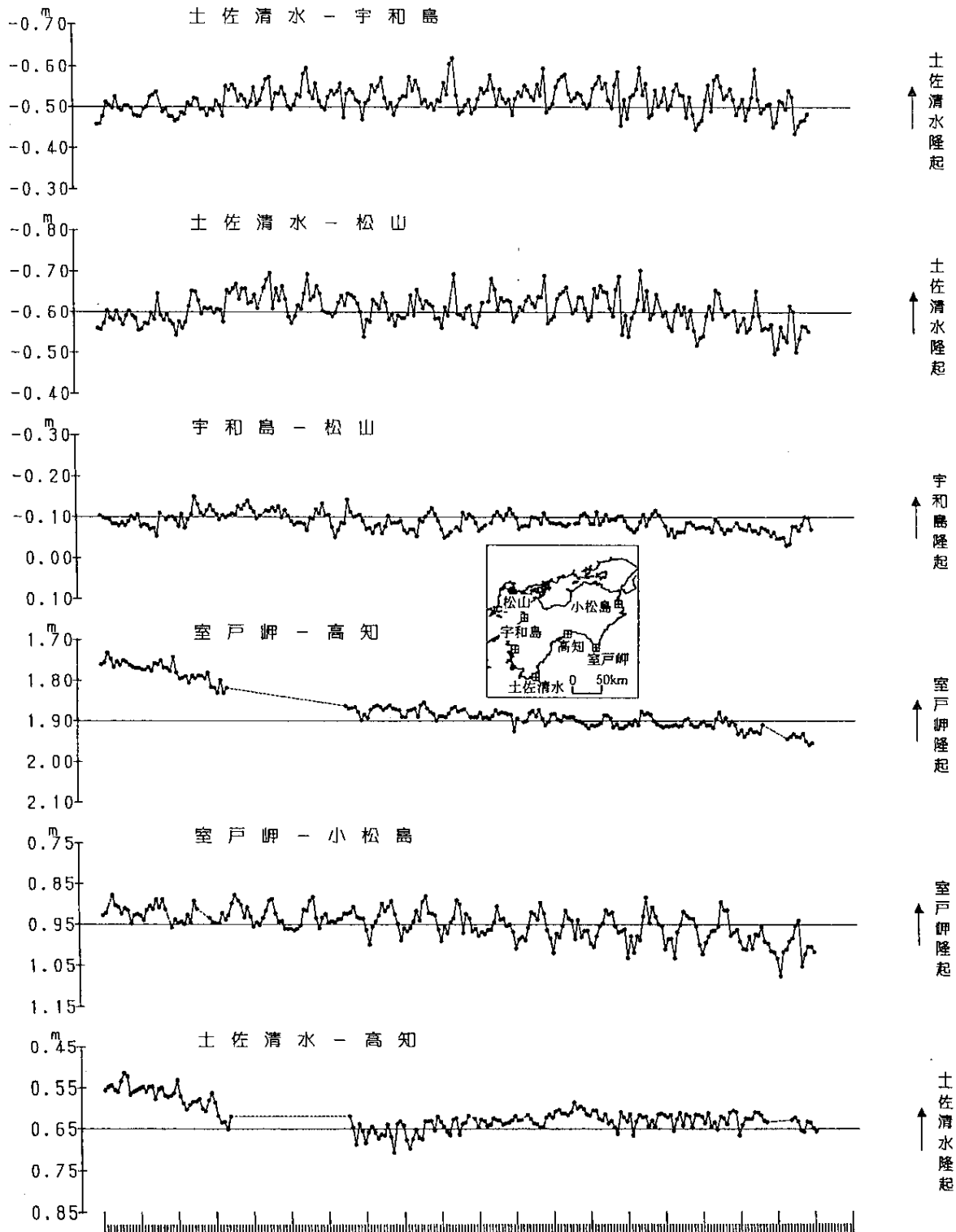


第1図 高知～善通寺間の上下変動

Fig.1 Vertical movements along the route from Kochi to Zentsuji .

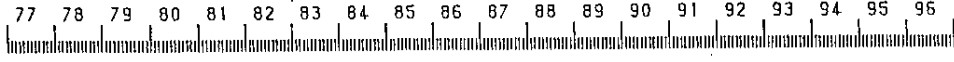
77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96

最終観測月：'96年 1月

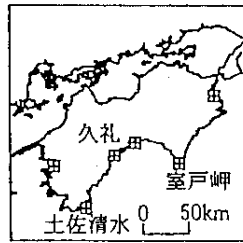
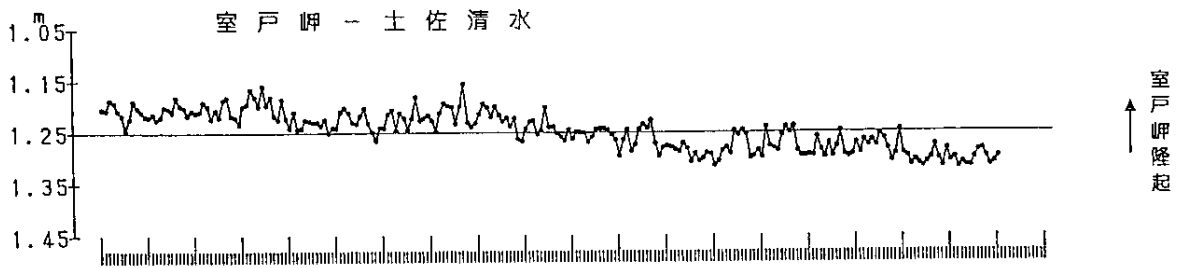
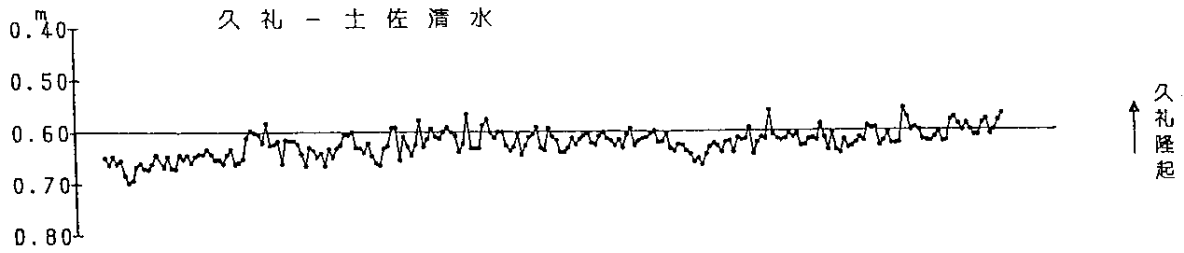
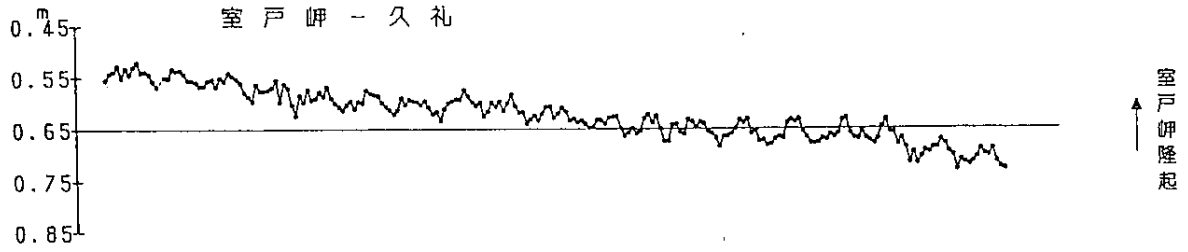


第2図 四国地方各験潮場の月平均潮位差

Fig.2 Differences of monthly mean sea levels between tide stations in the Shikoku district .



最終観測月：'96年 1月



第2図 つづき  
Fig.2 (Continued)